

保健・食育に関する 市の統計データ集

目 次

府中市の保健・食育に関する統計データの要点まとめ	1
(1) 人口	2
(2) 世帯	3
(3) 出生	4
(4) 平均寿命と健康寿命	5
(5) 要介護（要支援）の認定者	7
(6) 主要死因と自殺統計	8
(7) 国民健康保険における医療費と被保険者数	10
(8) 特定健康診査と特定保健指導の状況	12
(9) がん統計	13
(10) 歯科	16
(11) 主観的健康観	18
(12) 地域とのつながり	19
(13) 保健と食育を推進するボランティア	20

府中市の保健・食育に関する統計データの要点まとめ

- 総人口は年々増加（直近約 26 万人）。
- 年齢3区分別人口割合はどの区分も横ばい。国・都より年少人口が高く、老年人口が低い。
- 世帯数は年々増加（直近 12 万 5 千世帯）、**1 世帯あたりの人数**は微減傾向。
- 65 歳以上単独世帯数割合は増加傾向（直近 9.5%）、都より低い。
- 出生数は年々減少（直近 1,961 人）。
- 合計特殊出生率は年々減少（直近 1.30）。都より高く、国より低い。
- 平均寿命、健康寿命はいずれも延伸傾向。
- 65 歳健康寿命は、男性は都よりも高く、女性は都と同水準。
- 要介護（要支援）認定者数は年々増加（直近 11,185 人）。要介護認定者が4分の3を占める。
- 主要死因別死亡割合は、悪性新生物（29.9%）が最も高く、都よりもその割合が高い。
- 自殺者数は直近 36 人、自殺死亡率は都よりも低い。
- 国民健康保険における医療費は年々減少（直近約 178 億円）、一人あたり医療費は年々増加（直近約 32 万円）
- 国民健康保険被保険者数は年々減少（直近 5 万 2 千人）。
- 国民健康保険における疾病別医療費の割合は新生物（15.4%）が最も高い。
- 特定健康診査の受診率はほぼ横ばい（直近 53.0%）。国・都より高い。
- 特定保健指導の実施率（直近 13.9%）は、都より高く、国より低い。
- がんの部位別死亡者数は、上位3位以内が肺がん、胃がん、大腸がん。
- がん検診の受診率は、胃がん、肺がん、大腸がんが都よりも低い。
- がん検診の精密検査受診率は、全体的に都よりも高い。
- 6024 達成者の割合は 80%台、**8020 達成者の割合**は 60～70%台で推移。
- 歯の定期健診等の受診率は、20～64 歳が5割台半ば、65 歳以上が7割台半ば。
- 健康だと回答した人の割合は、年齢が下がるにつれて下がる。
- 自治体加入率は4割台を推移（直近は 42.7%）。
- 市民活動センタープラッツの登録団体数は、「学術、文化、芸術又はスポーツの振興」が最多。
- 元気いっぱいサポーターの登録者数は増加傾向（直近 1,388 人）。

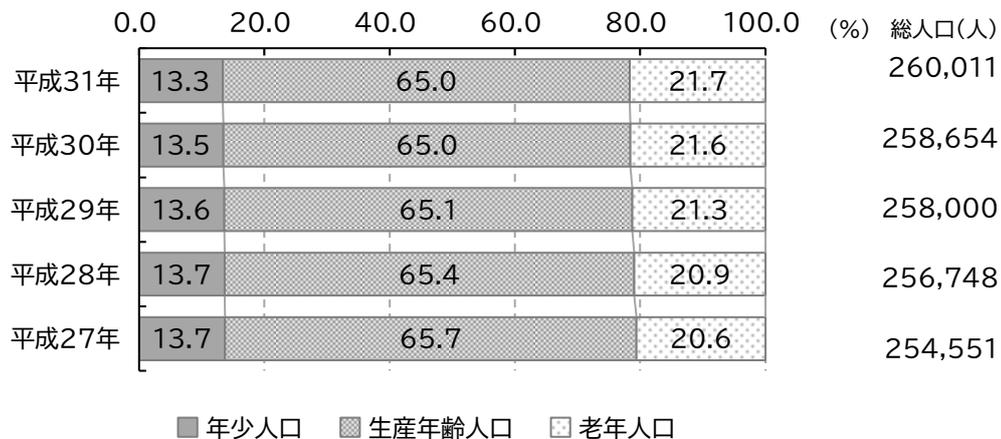
(1) 人口

①総人口と年齢3区分別人口割合

総人口は、年々増加しており、平成31年では260,011人となっています。

年齢3区分別人口割合を見ると、年少人口（0～14歳）、生産年齢人口（15～64歳）、老年人口（65歳以上）それぞれほぼ横ばいで推移しており、全国・東京都と比較すると、年少人口は高く、老年人口は低くなっています。

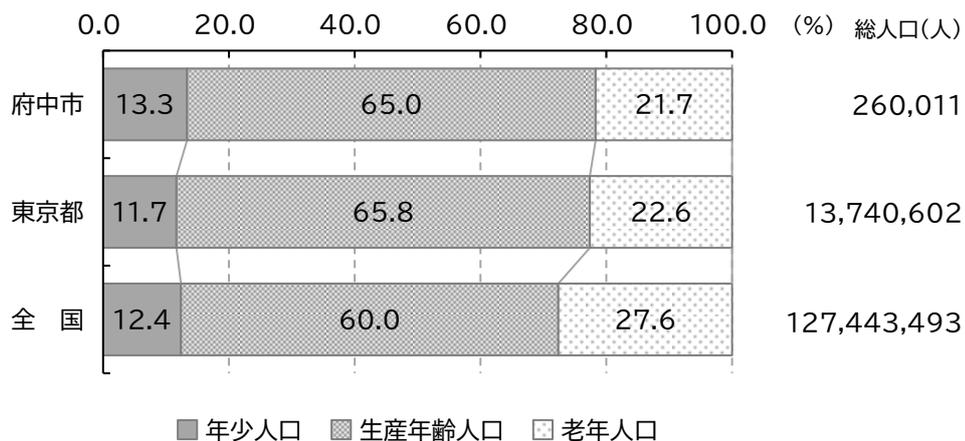
総人口と年齢3区分別人口割合における推移



■ 年少人口 ■ 生産年齢人口 □ 老年人口

【出典】総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（各年1月1日現在）」

平成31年の年齢3区分別人口割合における全国・東京都との比較



■ 年少人口 ■ 生産年齢人口 □ 老年人口

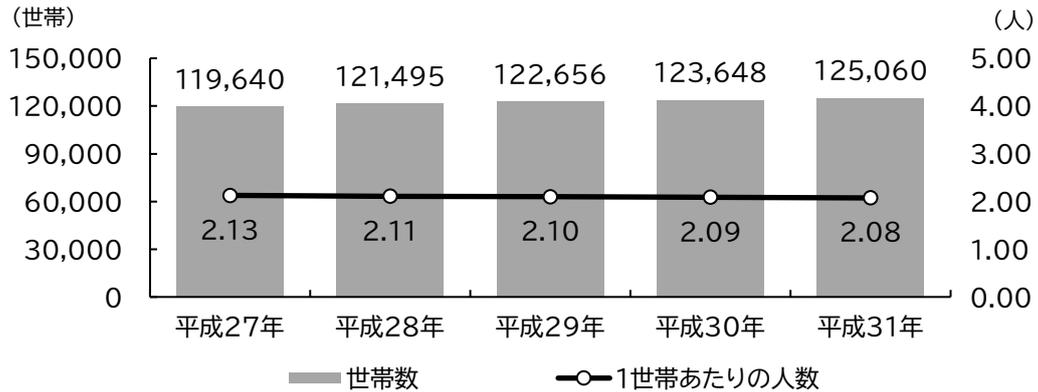
【出典】総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（各年1月1日現在）」

(2) 世帯

①世帯数と1世帯あたり人数

世帯数は、年々増加している一方、1世帯あたりの人数は微減傾向が見られます。

世帯数及び1世帯あたりの人数における推移

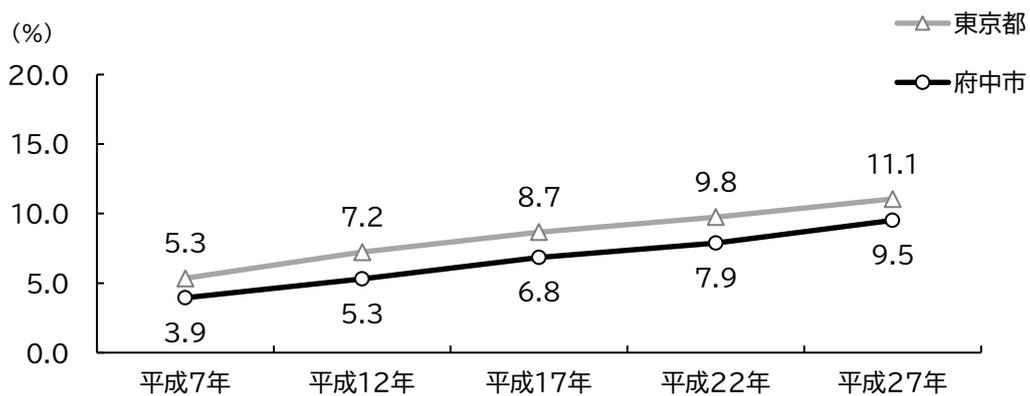


【出典】総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（各年1月1日現在）」

②65歳以上単独世帯数割合

65歳以上単独世帯数が占める割合を見ると、増加傾向にありますが、東京都と比較すると低く推移しています。

65歳以上単独世帯数が占める割合の推移における東京都との比較



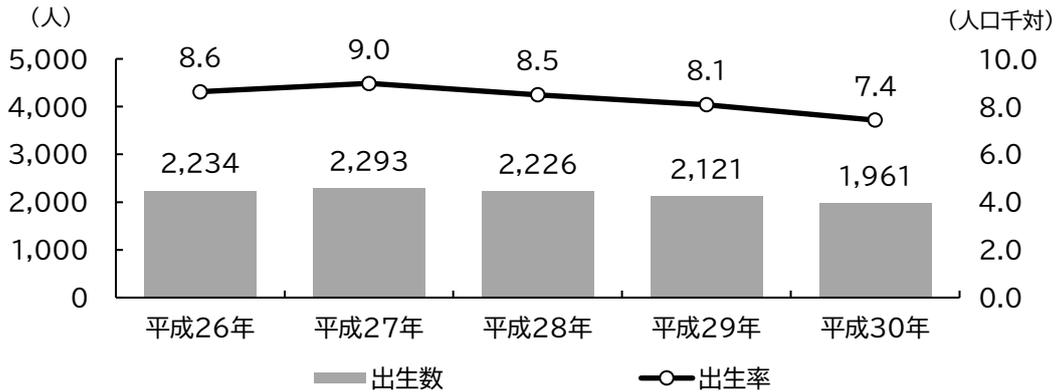
【出典】総務省「国勢調査」

(3) 出生

①出生数と出生率

出生数と出生率は、平成27年から年々減少しており、平成30年では出生数が1,961人、出生率が7.4となっています。

出生数と出生率（人口千対）の推移

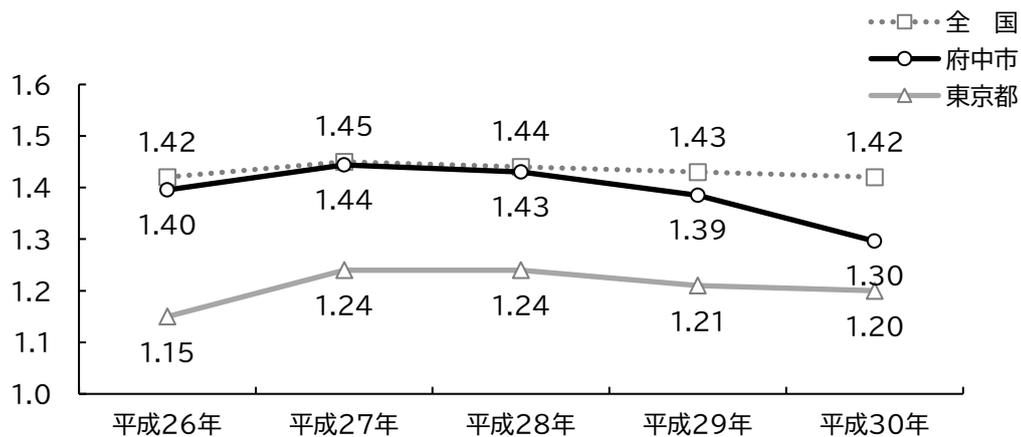


【出典】東京都「人口動態統計」

②合計特殊出生率

合計特殊出生率は、平成27年から年々減少しており、平成30年では1.30となっています。東京都と比べると高く推移していますが、全国と比べると低く推移しています。

合計特殊出生率の推移における全国・東京都との比較



【出典】厚生労働省「人口動態調査」、東京都「人口動態統計」

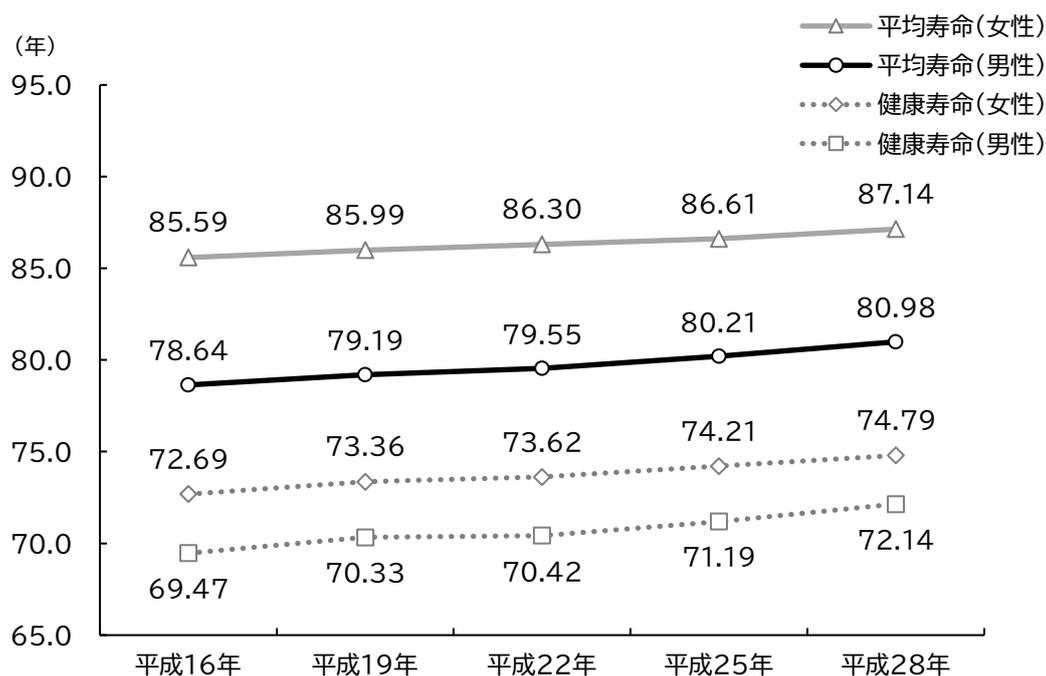
(4) 平均寿命と健康寿命

①平均寿命と健康寿命

平均寿命と健康寿命は、平成16年から平成28年にかけて、それぞれ長くなっています。

平成28年において、平均寿命は男性が80.98年、女性が87.14年となっており、健康寿命は男性が72.14年、女性が74.79年となっています。

平均寿命と健康寿命の推移

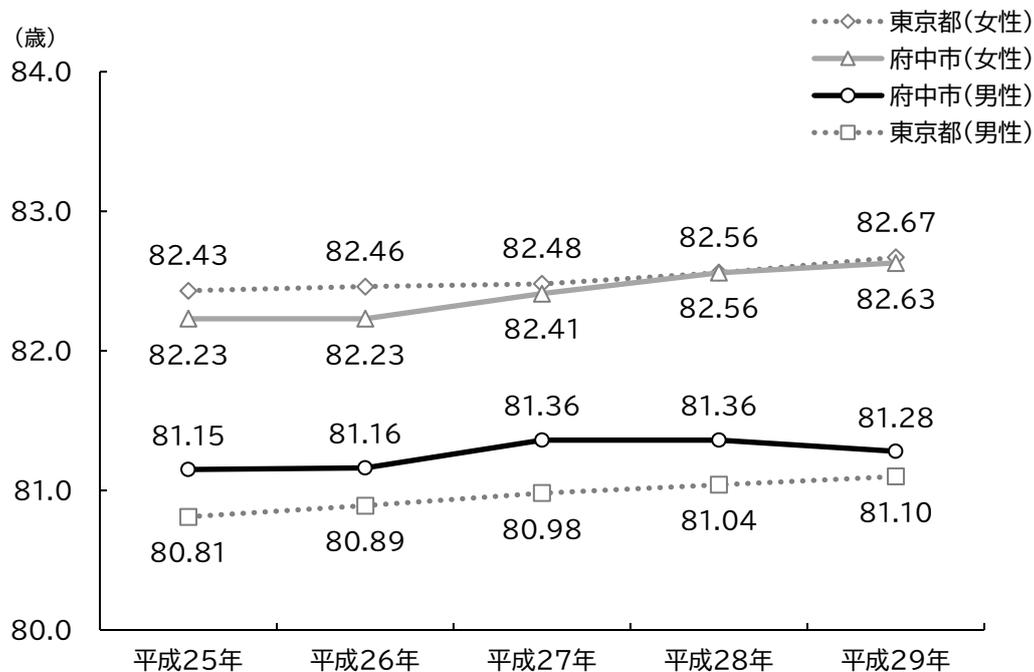


【出典】平均寿命は厚生労働省「簡易生命表・完全生命表」、健康寿命は「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究・第11回健康日本21（第二次）推進専門委員会資料」

②65 歳健康寿命

65 歳健康寿命（要支援 1 以上）を見ると、平成 29 年では府中市の男性が 81.28 歳、女性が 82.63 歳となっています。東京都と比べると、男性は毎年高く推移していますが、女性は平成 27 年からほぼ同じ水準で推移しています。

65 歳健康寿命（要支援 1 以上）の推移における東京都との比較



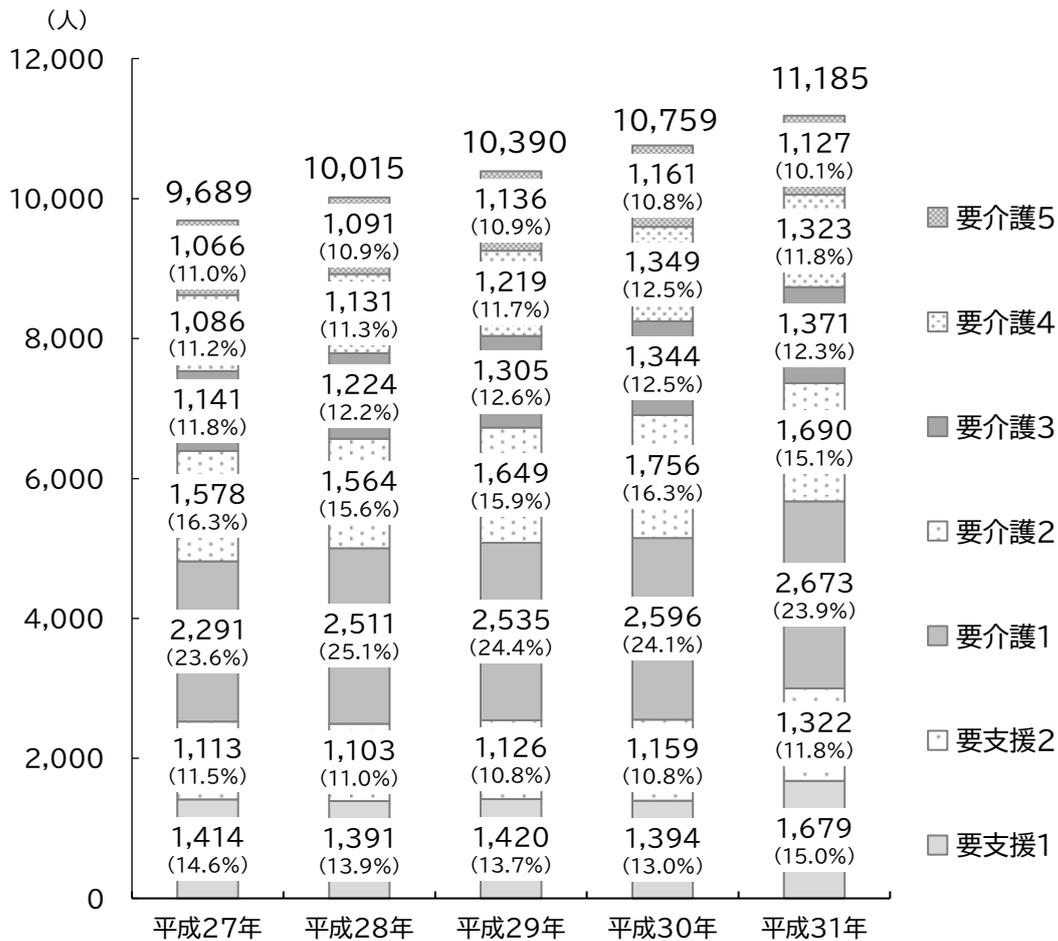
【出典】東京都「都内各区市町村の 65 歳健康寿命」

(5) 要介護（要支援）の認定者

①要介護（要支援）認定者数と構成比

65歳以上の要介護（要支援）認定者数を見ると、年々増加しており、平成31年は11,185人となっています。平成31年について、要介護1と要介護5を合計した要介護認定者数は8,184人となり、全体の約4分の3（73.2%）を占めています。この割合は、平成27年から大きな変化はなく推移しています。

65歳以上の要介護（要支援）認定者数の推移

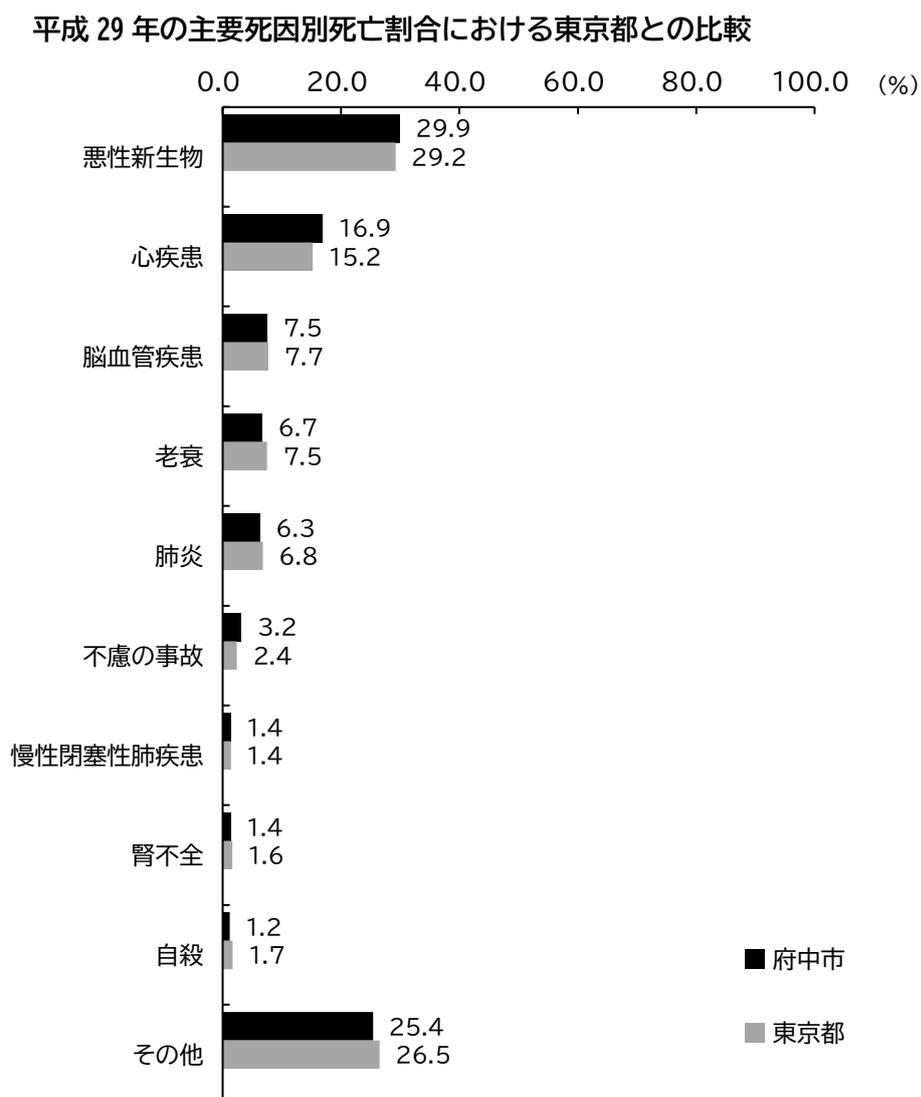


【出典】府中市「事務報告書」

(6) 主要死因と自殺統計

①主要死因別死亡割合

主要死因別死亡割合を見ると、悪性新生物（29.9%）が最も高く、次いで心疾患（16.9%）、脳血管疾患（7.5%）、老衰（6.7%）、肺炎（6.3%）となっています。東京都と比較すると、心疾患は1ポイント以上高くなっています。



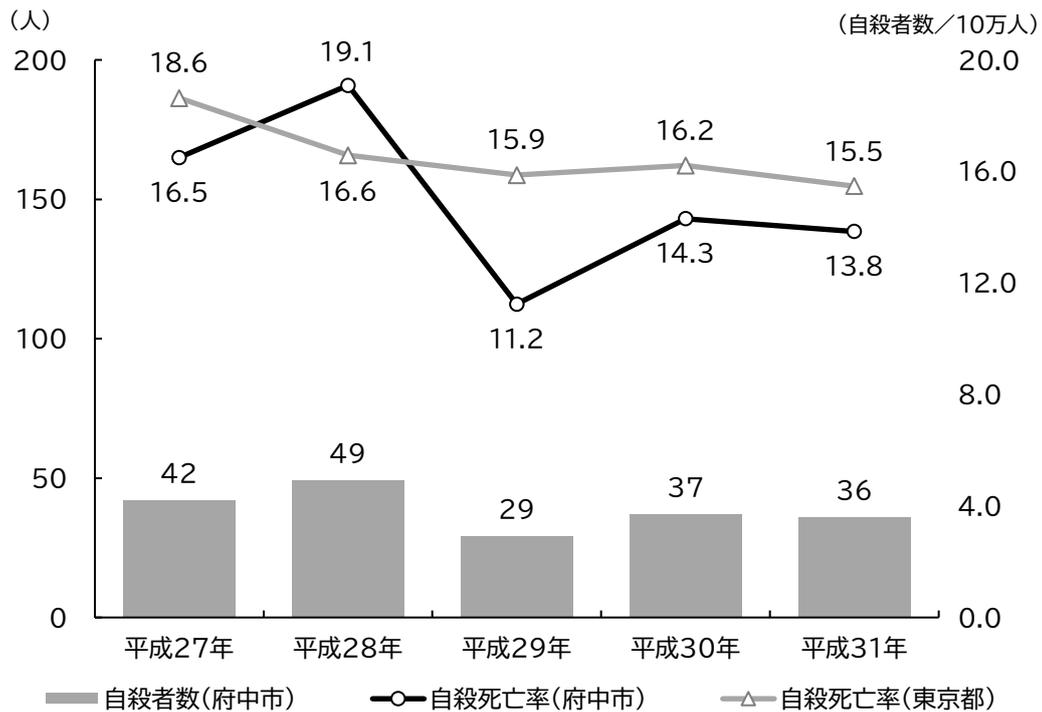
【出典】東京都「人口動態統計」

②自殺者数と自殺死亡率

自殺者数は、平成27年と平成28年が40人台であり、平成29年に29人に減少し、平成30年以降は30人台となっています。

自殺死亡率を東京都と比較すると、平成28年を除いて低く推移しており、平成31年は13.8となっています。

自殺者数と自殺死亡率の推移における東京都との比較



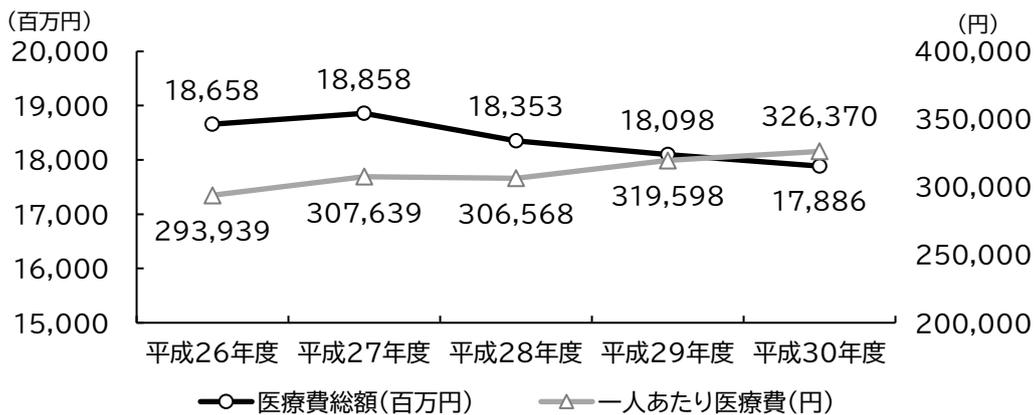
【出典】厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」

(7) 国民健康保険における医療費と被保険者数

①医療費

医療費は、平成27年度から年々減少しており、平成30年度では178億8600万円となっています。一方、一人あたり医療費は、平成26年度の293,939円と比較すると、平成30年度は326,370円と3万円以上高くなっています。

国民健康保険における医療費総額と一人あたり医療費の推移

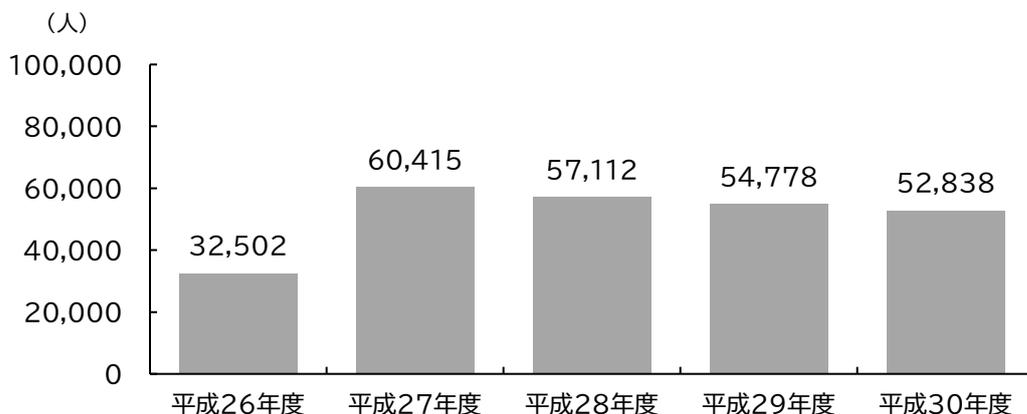


【出典】府中市「保険年金課資料」

②被保険者数

被保険者数は、平成27年度から年々減少しており、平成30年度では52,838人となっています。

国民健康保険における被保険者数の推移

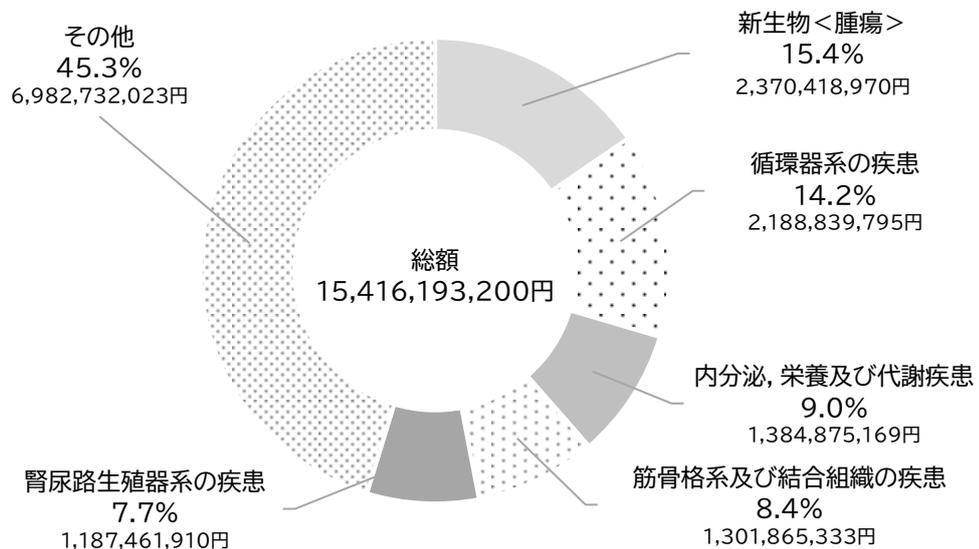


【出典】府中市「施策の成果」

③疾病別医療費の割合

疾病別医療費の割合は、新生物（15.4%）が最も高く、次いで循環器系の疾患（14.2%）、内分泌、栄養及び代謝疾患（9.0%）となっています。

国民健康保険における疾病別医療費の割合



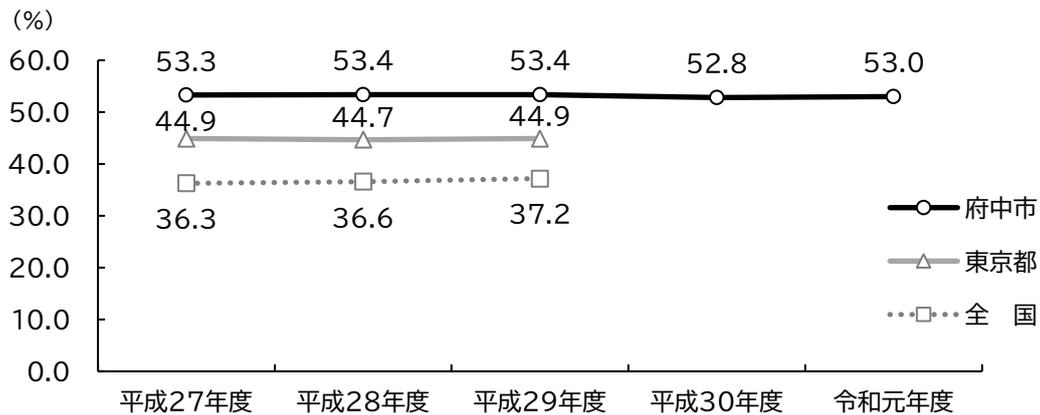
【出典】府中市「保険年金課資料」

(8) 特定健康診査と特定保健指導の状況

① 特定健康診査の受診率

特定健康診査の受診率は、53%前後を横ばいに推移しています。全国・東京都と比較すると、高い水準で推移しています。

特定健康診査の受診率の推移における全国・東京都との比較

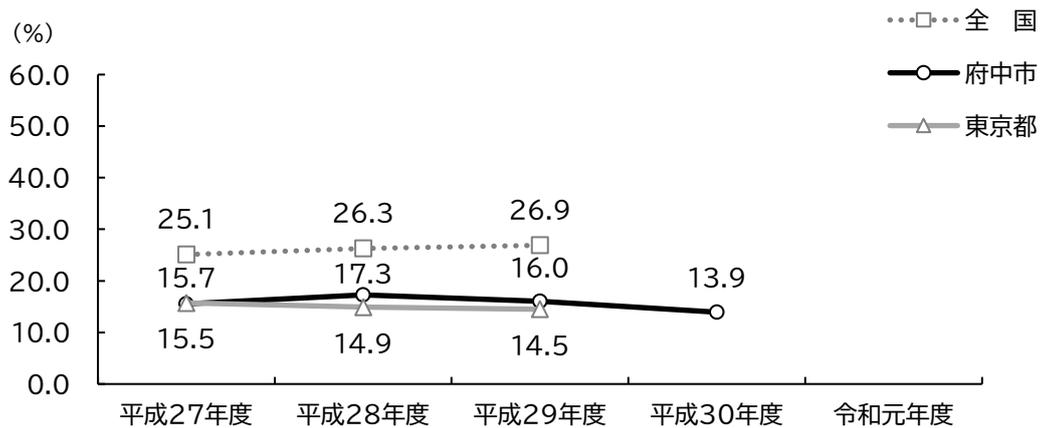


【出典】府中市「保険年金課資料」

② 特定保健指導の実施率

特定保健指導の実施率は、平成30年度が13.9%となっています。東京都と比べると高く、全国と比べると低くなっています。

特定保健指導の実施率の推移における全国・東京都との比較



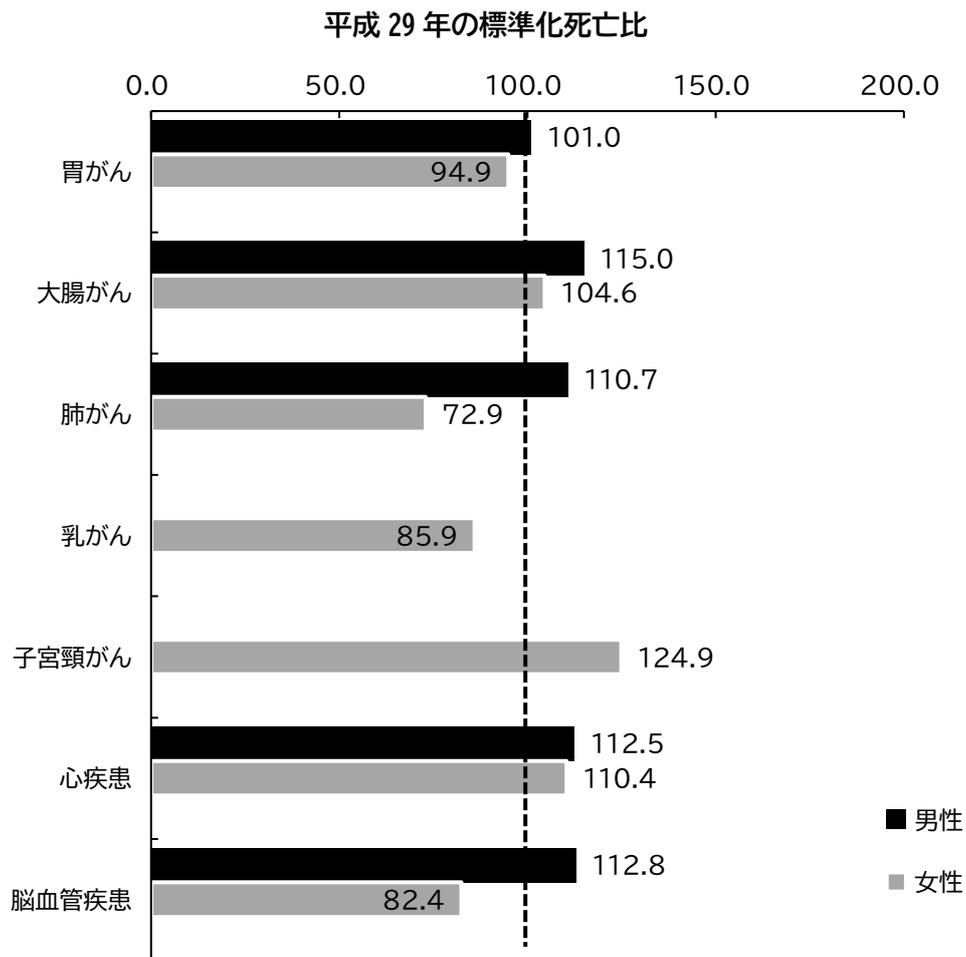
【出典】府中市「保険年金課資料」

(9) がん統計

①標準化死亡比

標準化死亡比は、男女共に大腸がん及び心疾患は東京都と比較して高くなっています。

男性では胃がん及び肺がん、脳血管疾患、女性では大腸がん及び子宮頸がんが東京都と比較して高くなっています。



注) 黒い点線は東京都の基準である 100 を示している。

【出典】多摩府中保健所企画調整課資料

②がん検診の受診率

がん検診の受診率について全体を見ると、平成 27 年度から平成 30 年度まで、胃がん、肺がん、大腸がんは東京都と比較して低く推移しています。一方、子宮頸がんは東京都とほぼ同じ水準を推移しており、乳がんは高く推移しています。

がん検診受診率の推移における東京都との比較

種類	区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
胃がん	府中市	全体	4.9 %	5.1 %	4.8 %	8.2 %	4.7 %
		男性	4.1 %	4.6 %	4.9 %	8.6 %	4.7 %
		女性	5.8 %	5.5 %	4.8 %	7.9 %	4.7 %
	東京都	全体	6.7 %	9.2 %	9.2 %	10.2 %	- %
		男性	5.9 %	8.7 %	8.7 %	9.6 %	- %
		女性	7.4 %	9.7 %	9.6 %	10.8 %	- %
肺がん	府中市	全体	1.3 %	0.7 %	1.9 %	2.0 %	2.1 %
		男性	1.4 %	1.2 %	2.5 %	2.1 %	2.5 %
		女性	1.1 %	0.3 %	1.4 %	2.0 %	2.5 %
	東京都	全体	9.9 %	9.9 %	9.8 %	10.4 %	- %
		男性	8.5 %	8.5 %	8.4 %	8.9 %	- %
		女性	11.1 %	11.2 %	11.1 %	11.8 %	- %
大腸がん	府中市	全体	9.4 %	9.9 %	10.0 %	10.1 %	8.7 %
		男性	7.6 %	7.5 %	7.3 %	7.3 %	6.9 %
		女性	11.2 %	12.2 %	12.5 %	12.8 %	11.6 %
	東京都	全体	23.5 %	22.4 %	22.0 %	21.6 %	- %
		男性	18.8 %	17.9 %	17.6 %	17.4 %	- %
		女性	27.9 %	26.6 %	26.0 %	25.6 %	- %
子宮頸がん	府中市	女性	20.8 %	19.9 %	19.5 %	18.7 %	27.8 %
	東京都	女性	21.0 %	19.8 %	19.0 %	18.6 %	- %
乳がん	府中市	女性	29.4 %	30.2 %	30.3 %	28.8 %	18.1 %
	東京都	女性	21.5 %	21.6 %	20.8 %	20.3 %	- %

【出典】東京都「東京都がん検診精度管理評価事業」

③がん検診の精密検査受診率

がん検診の精密検査受診率について全体を見ると、平成26年度から平成29年度まで、胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がんのいずれにおいても、東京都と比較して高く推移しています。

がん検診精密検査受診率の推移における東京都との比較

種類	区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
胃がん	府中市	全体	83.6 %	96.0 %	94.8 %	92.4 %	95.7 %
		男性	85.1 %	95.2 %	92.5 %	90.1 %	94.5 %
		女性	80.4 %	97.4 %	98.9 %	97.3 %	97.5 %
	東京都	全体	72.0 %	73.0 %	72.7 %	73.1 %	- %
		男性	71.5 %	71.6 %	71.1 %	71.1 %	- %
		女性	72.5 %	74.5 %	74.6 %	75.5 %	- %
肺がん	府中市	全体	80.0 %	89.5 %	91.7 %	100.0 %	100.0 %
		男性	66.7 %	93.3 %	100.0 %	100.0 %	100.0 %
		女性	100.0 %	75.0 %	50.0 %	100.0 %	100.0 %
	東京都	全体	62.0 %	70.2 %	67.0 %	71.5 %	- %
		男性	61.7 %	69.0 %	65.8 %	70.7 %	- %
		女性	62.8 %	71.4 %	68.1 %	72.3 %	- %
大腸がん	府中市	全体	79.2 %	78.9 %	81.4 %	74.7 %	92.5 %
		男性	80.5 %	76.2 %	76.3 %	80.8 %	93.0 %
		女性	78.1 %	81.0 %	84.9 %	70.2 %	92.5 %
	東京都	全体	50.0 %	56.8 %	53.3 %	56.1 %	- %
		男性	49.7 %	56.0 %	52.9 %	55.6 %	- %
		女性	50.2 %	57.4 %	53.7 %	56.5 %	- %
子宮頸がん	府中市	女性	78.9 %	78.8 %	82.6 %	82.8 %	97.0 %
	東京都	女性	58.8 %	65.8 %	71.1 %	67.6 %	- %
乳がん	府中市	女性	91.6 %	84.6 %	96.2 %	92.8 %	98.6 %
	東京都	女性	75.4 %	82.1 %	84.7 %	85.0 %	- %

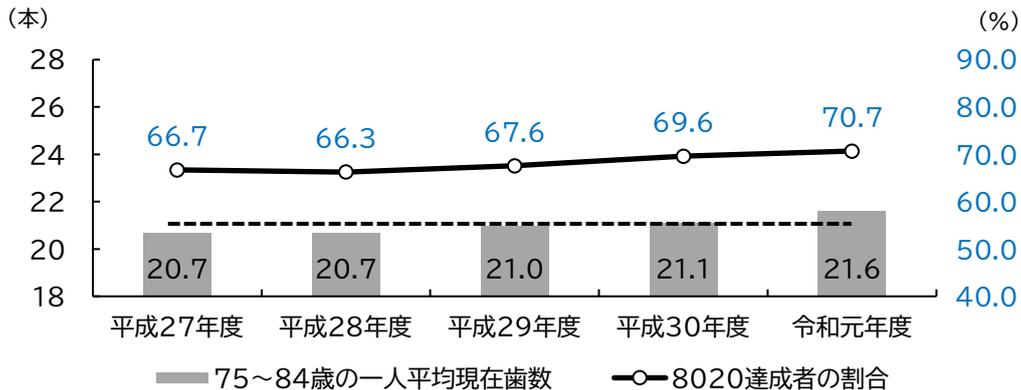
【出典】東京都「東京都がん検診精度管理評価事業」

(10) 歯科

①8020達成者と一人平均現在歯数

75～84歳の一人平均現在歯数は、20本を超えています。「80歳で20本の歯を有する者」の割合は、令和元年度では70.7%となり、年々増加しています。

8020達成者の割合と一人平均現在歯数の推移



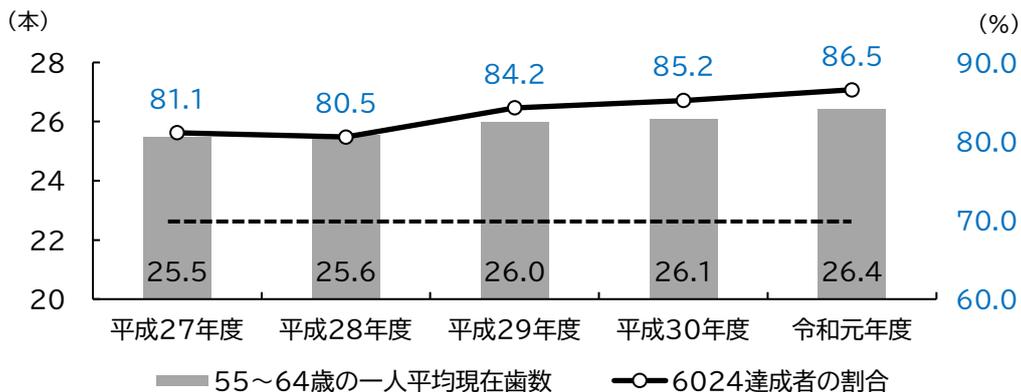
注) 黒い点線は平成26年度における東京都の割合(55.5%)を指し、東京都は増やすことを目標にしている。

【出典】府中市「令和元年度 府中市成人歯科健康診査」

②6024達成者と一人平均現在歯数

55～64歳の一人平均現在歯数は25本を超え、「60歳で24本の歯を有する者」の割合は、80%台で推移し、令和元年度では86.5%となっています。

6024達成者の割合と一人平均現在歯数の推移



注) 黒い点線は平成26年度における東京都の割合(70.0%)を指し、東京都は増やすことを目標にしている。

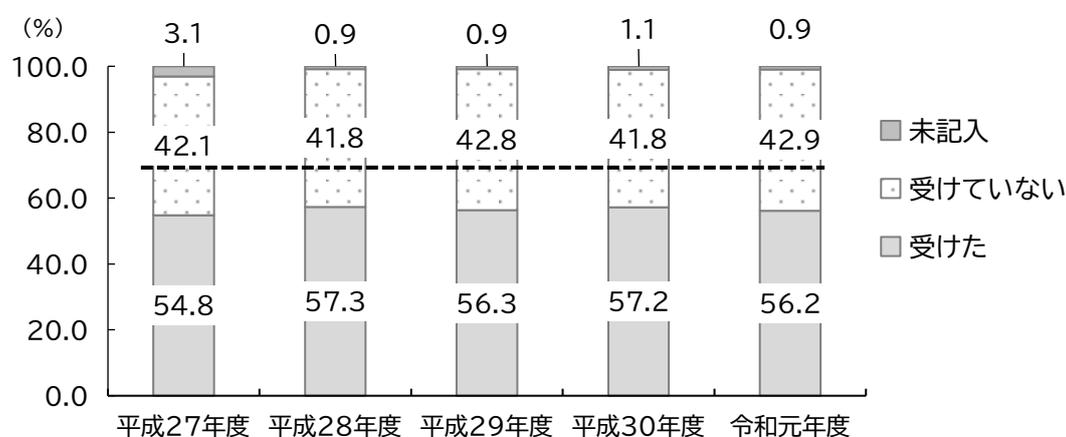
【出典】府中市「令和元年度 府中市成人歯科健康診査」

③歯の定期健診等の受診率

かかりつけ歯科医で定期健診または予防処置を受けている人の割合について、20～64歳をみると、5割台半ばで推移しており、令和元年度では56.2%となっています。平成26年度における東京都の目標（70.0%）は下回っています。

一方、65歳以上をみると、7割台半ばで推移しており、令和元年度では75.5%となっています。平成26年度における東京都の目標（70.0%）は達成しています。

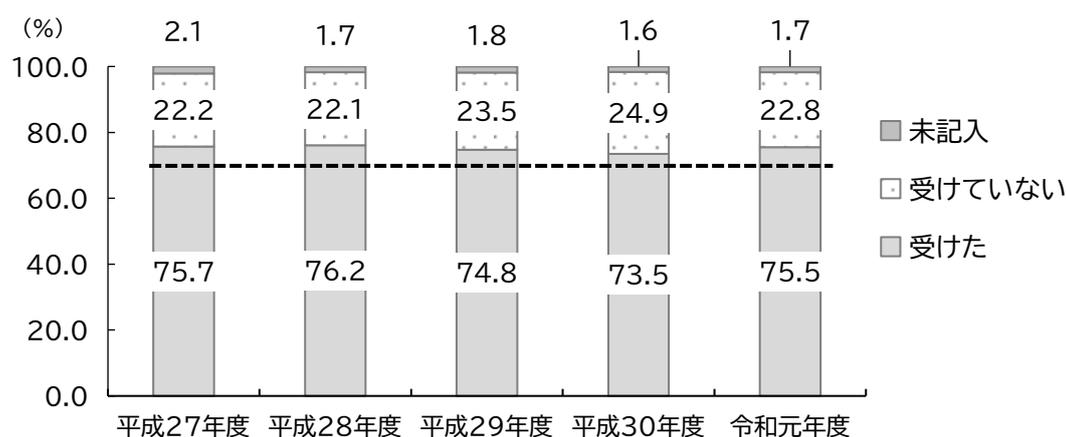
かかりつけ歯科医で定期健診または予防処置を受けている人の割合の推移（20～64歳）



注) 黒い点線は平成26年度における東京都の目標（70.0%）を指している。

【出典】府中市「令和元年度 府中市成人歯科健康診査」

かかりつけ歯科医で定期健診または予防処置を受けている人の割合の推移（65歳以上）



注) 黒い点線は平成26年度における東京都の目標（70.0%）を指している。

【出典】府中市「令和元年度 府中市成人歯科健康診査」

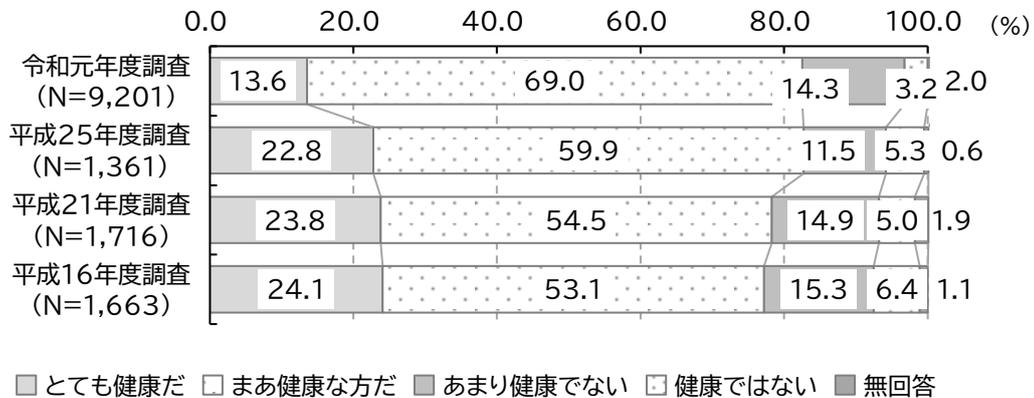
(11) 主観的健康観

①主観的健康観

健康だと回答した人の割合（「とても健康だ」と「まあ健康な方だ」の合計）は82.5%となっており、平成25年度と同様8割を超えていますが、「とても健康だ」の割合をみると、13.6%となっており、過去の調査と比較すると割合は低くなっています。

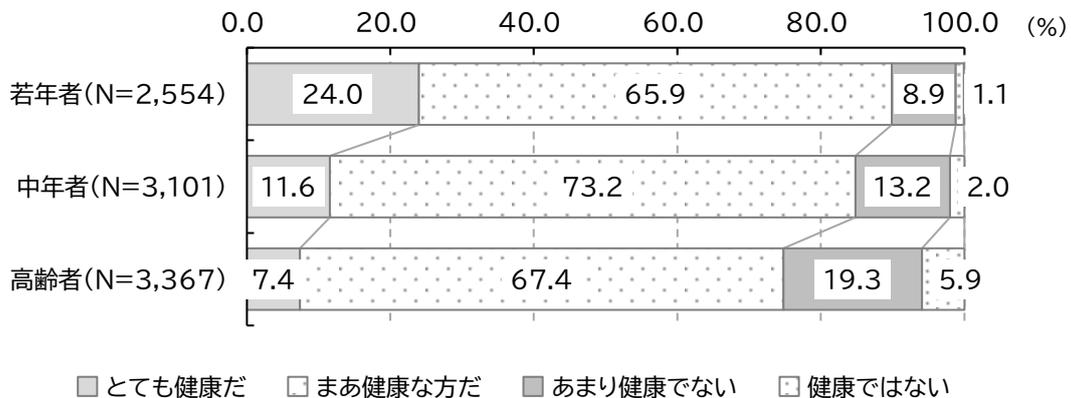
年代別に同じ割合をみると、若年者が89.9%、中年者が84.8%、高齢者が74.8%となっており、年齢が下がるにつれて割合も下がっています。

主観的健康観の経年変化



【出典】府中市『健康と安全・安心な暮らし』に関する市民アンケート調査

年代別にみた主観的健康観

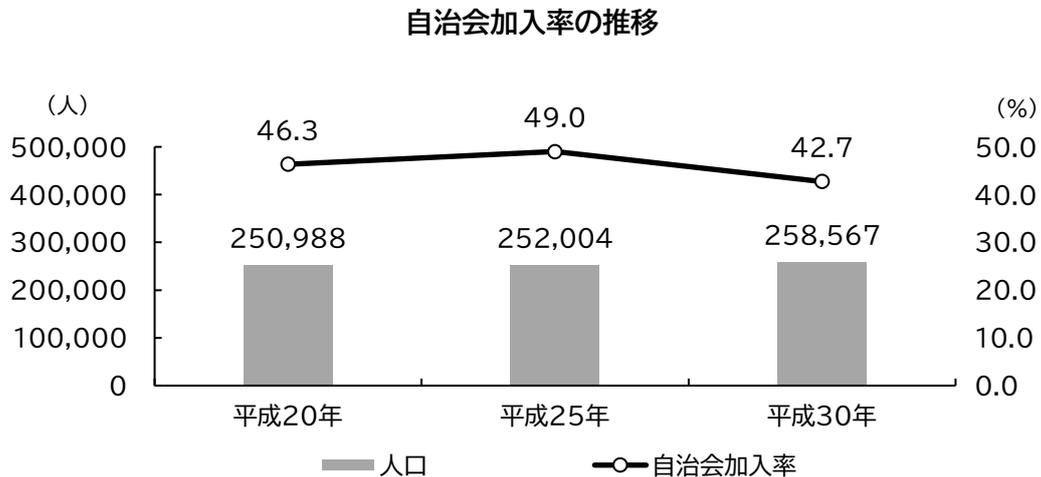


【出典】府中市『健康と安全・安心な暮らし』に関する市民アンケート調査

(12) 地域とのつながり

①自治会加入率

自治会加入率は、平成20年の46.3%から平成25年の49.0%へと増加したものの、平成30年の42.7%へと減少しています。



【出典】府中市「事務報告書」

②市民活動センタープラッツの登録団体数

府中市市民活動センタープラッツの登録団体数をみると、「学術、文化、芸術又はスポーツの振興」が180と最も多く、次いで「保健、医療又は福祉の増進」が95、「子どもの健全育成」が72となっています。

令和元年度の府中市市民活動センタープラッツの登録団体数

No.	主な活動分野	登録団体数
1	学術、文化、芸術又はスポーツの振興	180
2	保健、医療又は福祉の増進	95
3	子どもの健全育成	72
4	社会教育の推進	41
5	まちづくりの推進	33
6	人権の擁護又は平和の推進	12
7	環境の保全	11
8	国際協力の活動	8
9	男女共同参画社会の形成の促進	6
10	連絡、助言又は援助の活動	6
11	その他	22
計		486

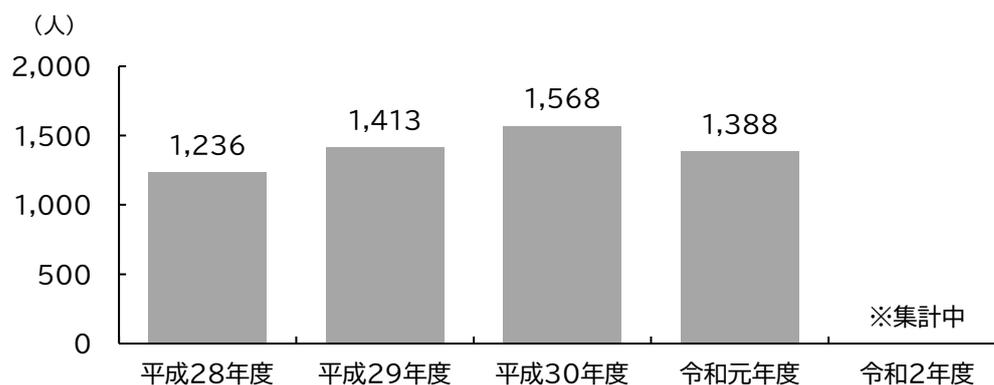
【出典】府中市「協働推進課資料」

(13) 保健と食育を推進するボランティア

①元気いっぱいサポーターの登録者数

元気いっぱいサポーターの登録者数は、年々増加し、平成30年度には1,568人となりました。令和元年度は1,388人となっています。

元気いっぱいサポーターの登録者数における推移



【出典】府中市「健康推進課資料」